

1 6 Q
隔 月 刊

8月

http://www.netlaputa.
ne.jp/~yamanote

あたたかい介護をお届けします

まごころサービスだより

●発行 NPO法人東京山の手まごころサービス
 ●編集 広報 〒169-0075 新宿区 高田馬場1-32-7 信ビル 301
 ☎受付 3205-6813(留守電共)・3205-7900 FAX 3205-6766

PCR検査の実施について

副代表 西野智子

新宿区の介護職に関わる新型コロナウイルス感染症対策として、今年1月より直接介護に携わる者を対象とした特別枠でPCR検査を実施しています。まごころサービスはこれまで、1月と5月に2回の検査を終了し、今回は7月末に3回目の検査を実施する準備に取り掛かっています。

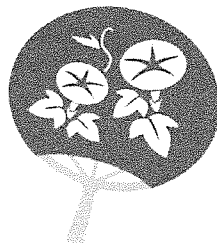
2回の検査結果では、ヘルパー全員が陰性でした。今回も全員の検査を実施します。変異ウイルスの感染が未だ収まらない状況もあり、今後も定期的に検査を実施し、収束の目処がつかずで感染予防の意識を緩めず、万全な予防対策を行っていきます。

今回、残念だったのは、介護職の早期ワクチン接種の優先枠が実現しなかったことです。医療・介護の連携については、長い間強調されてきました。が、ワクチンの不足と流通の遅延など、ニュースを見るたびに力が抜ける思いで今日まで来ています。私たちは当

てにできないことに振り回されている時間はありません。政策としてそうであるなら、自らが自覚をもって自己管理を徹底し、感染対策を万全に行い、度重なる緊急事態宣言下においても必要なサービスが滞ることのないように対応していく他は有りません。余剰ワクチンを当日、介護職に配分する方法で、何人かの方が接種できましたが、突然の連絡によって、当日、直ぐに会場に駆けつけることは、介護職にとって現実的ではなく、事ほど左様に、災害時における今後の課題が次々と明らかになっています。

最近では、街に人があふれ、辛抱の糸が切れてしまったかのようです。政府の新型コロナウイルス対策にしても、がっかりさせられることが多いかもしれませんが、そうかといって、気持ちを緩めることはできません。ともあれ、新型コロナウイルスと共生していく生活を受け入れなくてはならないのが現状ですので、基本の予防対策を行ってなお、体調を崩すことのないように、また、精神面の健康にも心を向け

て、新たな日常生活に慣れていくことが必要ではないかと思えます。皆さまには、お疲れがたまっていることと思いますが、暑さも厳しくなりますので、水分をしっかり摂って、熱中症にならないようご自愛下さい。



《生活》新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、手指の衛生に努め、3密(密閉、密集、密接)を避ける。3つの密が重ならない場合でも、リスク低減のため、ゼロ密を目指す。屋外でも人混みに近づくことや、大きな声で話しかけることは避ける。

《介護トピックス：登録型ヘルパーのこと》 副代表・西野 智子

登録型ヘルパーは、一般的なパートタイマーの勤務体系のように思われますが、働き方は全く違うものです。施設のようにスタッフが周りにいる職場ではなく、在宅ではヘルパーが1人だけという、ある意味、孤独な環境です。ご利用者の自宅は個別性がありますので、家事も臨機応変な判断と対応が必要です。ヘルパー養成学校の卒業生なども、初めての就職は施設を希望する人が多く、初心者には在宅が難しいという印象があるようです。

それは、ヘルパーの人手不足という問題にも関連しています。いずれにしても介護業界は採用において依然として不遇な時代が続いています。

1988年創立当初より、まごころサービスは先駆的に家庭介護教室の勉強会を始めていました。その後、将来に向けて介護人材の育成に熱心な先生方の協力を得てホームヘルパー養成研修を開催します。その修了生が協力会員となって、まごころの有償家事援助サービスがスタートしました。因みに、行政と連携した多様なサービスの展開はすでにその当時から行っていました。

介護福祉サービスはやりがいのある仕事ですが、制度サービスの短時間化に伴い、ヘルパーの働き方は有償家事援助サービスの滞在型から短時間移動型に大きく変わりました。対人援助の仕事は日々変更が発生するので、移動時間やキャンセルなどロスタイムが多い仕事です。それをカバーするとともに、より働きやすい職場作りに向けて事業所は力を注いできました。

現在、非正規雇用から正規雇用へと働き方改革が推進されていますが、施設と違って、在宅での訪問介護はご利用者の必要な時間に、ヘルパーを手配するやり方です。従って、常勤ですべての人が働けるわけではなく、片や、ヘルパー自身も自らのライフスタイルに合わせて働けるような登録を希望する傾向にあるのが現状です。実際、ダブルワークされている方もいます。家庭生活の変化に合わせて働く時間を決められる登録型は、介護の歴史の中で、お互いの利益が一致した働き方として定着したものです。

訪問介護サービスは最後まで自宅で暮らしたいという希望に応えるサービスです。誰かとつながっている安心感は老後の生活の重要な部分です。特に、今回のコロナ禍では訪問介護サービスの重要性を強く実感しました。高齢社会のピークに向かう日本では、住み慣れた暮らしを誰でも続けられる介護サービスの充実が切に期待されています。



教えてご隠居さん

知らぬことあらば「ご隠居に聞け」とばかりに今日もまた
“八つつあん”がやってきた。【熱中症に嚴重警戒の夏】



八つつあん『向かいのギンさんが、植木の手入れをしていたところ、バツタリ倒れましてね。医者のところへ運んだら、水分不足による脱水状態だそうで』

ご隠居『気温が高く、日差しが強い7~8月は、とりわけ熱中症になりやすい。病院へ緊急搬送される人が増加するのは、決まってこの時期だ』

八つつあん『一緒に作業していた留吉は大丈夫でした』

ご隠居『その人の身体の状態や年齢などによっても、症状が出たり出なかったり、程度は異なる。最悪の場合、亡くなってしまうこともある』

八つつあん『ギンさんはもうすぐ白寿ですからねえ』

ご隠居『とにかく、日本の夏の特徴ともいえる「高温多湿の気候」そして、「直射日光」はリスクが高い。身体がうまく対応できない高齢者は、熱中症と隣り合わせといっても過言ではない』

八つつあん『予防するには、どうすれば』

ご隠居『こまめに水分補給をすること。なので、毎日の“おつとめ”と思って、朝起きた時、食事の時、おやつの間、入浴の前後、そして、寝る前にコップ1杯の水（または、麦茶など水分補給になるもの）を飲むように決めておくといい。その際、塩飴をなめたり、梅干しを食べたりして、塩分も摂取するように』

八つつあん『それなら、経口補水液がいいのでは。スポーツドリンクでもいいですよ』

ご隠居『たくさん汗をかいた時に、もってこいだ。但し、持病があつて、水分や塩分をコントロールしている人は、摂り過ぎに注意する必要があるの、医者と相談して欲しい。家で過ごす際は、温度・湿度計を置き、それを目安に、エアコンを上手に活用することも忘れずに。稀に、エアコンがあるのに使わない高齢者がいると聞いたが、熱中症になったら、取り返しがつかない。皆で、暑い夏を健やかに乗り切りましょう』

コロナ禍で得た“気づき” (代表・服部 万里子)

長期に渡るコロナ禍により、向き合うことで得た“気づき”が3つあります。

①は「感染予防の活動」です。これほど短期間に日本中でマスク、手洗い、換気、発熱管理をしてきたことはなく、今後の感染対策に活かすことができます。

②は、「自分のできることを引き出す生活スタイル」と考えます。外出制限、人数制限、移動制限といった自粛生活においての様々な工夫や発見がありました。

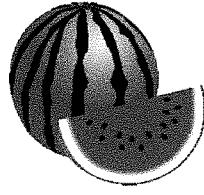
③は、「何気ない日常」の再発見です。これまで当たり前だった、「人と向き合う楽しさ」「自然と向き合う豊かさ」「季節の変化に対する関心」「健康の大切さ」等々、今まで見過ごしがちだった価値に気づけたのは素晴らしいことです。

いつ、いかなる時も、まごころの訪問介護員は、ご利用者や介護者の皆さまとともに在ります。日本のみならず、世界中が、厳しい状況にありますが、災難の中にあっても、皆さまに寄り添い、お力になれるように努め、「災い転じて福となす」ように、経験から得たものをパワーに変え、これからの、まごころサービスの活動に活かしていく所存です。

お知らせ

新型コロナウイルス感染症の流行にともない当分の間、「まごころこめ倶楽部」の開催を見送ることにいたしました。どうぞご理解のほど宜しくお願い致します。

※地域生活支援事業「まごころこめ倶楽部」は、高齢者、障がい者、そのご家族が気楽に交流できる居場所づくりを目的とした、まごころサービスのボランティア事業です。



営業時間外 緊急時のご連絡について

平日時間外及び休日のご連絡は左記の番号におかけください。なお、留守番電話は転送されますので「お名前とメッセージ」を録音して下さい。

- 東京山の手まごころサービス 電話03(3205)6813代表
- 事務局の営業時間(平日) 月曜日～金曜日 10時～18時まで
- 事務局の休業日(サービスは通常通り提供しております) 土・日・祝日他、年末年始、夏季休業期間については、前もってお知らせします

賛助会員としてご支援いただきありがとうございました

- 内堀 尚夫様 ●勝屋 千津子様
 - 西 栄子様 ●上村 ムツ様
 - 中野 知代様 ●山中 孝治様
 - 大脇 美代子様 ●戸澤 カヲル様
 - 水野 成雄様 ●北見 憲一様
 - 大谷 静子様 ●岩尾 光代様
 - 奥村 親一様 ●佐藤 正人様
 - 関本 孝子様 ●石井 央様
 - 堀井 佳奈子様 ●海野 経雄様
 - 白井 すみ子様 ●香山 誠志郎様
 - 山崎 孝様 ●田中 美子様
 - 花嶋 喜代子様 ●西村 早苗様
 - 吉嶋 章行様 ●森田 知子様
 - 前 博雄様 ●星 義様
 - 加藤 幸子様 ●從野 明宏様
 - 加藤 萬智子様 ●中島 美智子様
 - 菊原 和子様 ●山本 武子様
 - 岡田 七郎様 ●木村 サク子様
 - 大河内 正晴様 ●山崎 壽美子様
 - 相場 裕美様 ●板倉 喜久代様
 - アンダー音楽研究室・仲里 潔子様
 - 福井由紀子税理士事務所様
- (順不同・令和3年7月現在)



活動実績報告・活動時間 (令和3年4月～令和3年5月)

	令和3年 4月	令和3年 5月	令和3年 4月～5月の合計	令和3年 4月～5月の月平均
移動支援	208.5	176.0	384.5	192.3
介護保険	565.9	494.6	1060.5	530.3
回復・リフレッシュ	44.0	31.0	75.0	37.5
自費・マイプラン	391.5	134.5	526.0	263.0
重度訪問介護	138.5	121.5	260.0	130.0
居宅介護	617.0	609.5	1226.5	613.3
同行援護	428.5	399.0	827.5	413.8
日常生活支援	212.8	216.0	428.8	214.4
総合事業				
総計	2606.7	2182.1	4788.8	

編集後記



目に見えて人出が増えていきます。「緊急事態宣言」と「まん延防止等重点措置」の違いも曖昧で、人心に響いていないようにも感じます。オリンピックとコロナ禍の狭間で、心穏やかならずの毎日ですが、せめて子供達には楽しい思い出を残してもらいたいと思います。今号がお手元に届く頃は、多くの皆様が自宅でテレビ観戦されているのではないかと。選手たちの最高峰のパフォーマンスを通して、希望や感動を届けてもらいたいと思います。梅雨も明け、蒸し暑い日々が終わったかと思えば、すぐに厳しい暑さが待ち構えています。くれぐれも健康にご留意ください。 西野(智)

夏季休業日のお知らせ

誠に勝手ながら事務局は先の日程でお休みさせていただきます。この期間のご連絡は留守番電話で承ります。8月10日(火)～8月16日(月)
※電話03(3205)6813